

研究の実施に関する情報公開

令和 2 年 8 月 7 日

鹿児島医療センターでは、倫理委員会の承認を得て、下記の研究を実施いたします。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

<p>大規模データベース構築から明らかにする急性下部消化管出血患者のクリニカルアウトカムの実態とその関連因子の解明：多施設共同後ろ向き研究</p>
<p>1. 研究の対象</p> <p>2010年1月1日から2019年12月31日までに下部消化管出血で入院した方。 20歳以上、男女不問。</p>
<p>2. 研究目的・方法・期間</p> <p>下部消化管出血は予防法がなく、人口の高齢化に伴い、出血のリスクとなる薬の使用増加もあり、下部消化管出血の対策が重要となります。下部消化管出血の大規模データを構築することによりクリニカルアウトカムの実態、リスク因子、予防因子を見出し、有用な医療行為の提案を作り出すことを目的とします。</p> <p>下部消化管出血で入院した方を、カルテを参照し後ろ向きに調査を行います。 研究期間は承認日より2022年12月31日までとします。</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>情報：病歴、治療歴、副作用等の発生状況等</p>
<p>4. 外部への試料・情報の提供（複数施設研究の場合記入）</p> <p>主施設へデータを送信する際には匿名化した上でパスワードを付して行う。対応表は当センターの管理課長が保管・管理する。</p>
<p>5. 研究組織（複数施設研究の場合記入）</p> <p>下記参照</p> <p>https://com4.kufm.kagoshima-u.ac.jp/department/015-2/</p>
<p>6. 研究に関する利益相反について</p> <p>本研究に関して報告すべき利益相反はありません。</p>
<p>7. お問い合わせ先</p> <p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：鹿児島市城山町8番1号 鹿児島医療センター TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246</p> <p>研究責任者 消化器内科 前田拓郎 研究代表者：（複数施設研究の場合記入）鹿児島大学病院 消化器センター 佐々木文郷</p>